

# 写真で振り返る 門真市の50年

門真市が誕生してからの50年を、市が保管する写真で振り返ります。今回は昭和38年から63年の前半25年間です。

## 昭和編

### 門真市の市章

「門」「真」「市」の三つの文字を組み合わせて図案化したもので、市の発展を象徴するとともに、飛び立んとする鳥を表しています。  
(昭和38年10月制定)



(昭和43年1月撮影)三島神社の重蓋樹です。現在は、木が非常に高く、葉が茂り、枝が広がっています。

## 年頭のごあいさつ



市議会議長  
鳥谷信夫

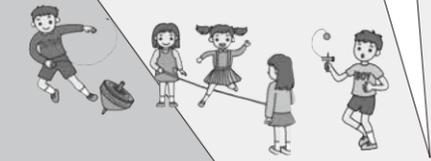
新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、平成25年の新春をつつがなくお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、本市議会にあたたかい御理解と御支援を賜り、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

さて、昨年8月には近畿地方の中部を中心に記録的な豪雨に見舞われ、本市におきましても、多くの方が浸水被害に遭われました。被害に遭われた方におかれましては、心よりお見舞いを申し上げます。

本年は、門真市にとって、市制施行50周年という大きな節目の年ではありますが、この50年の間、社会情勢は大きく変化し、市民ニーズは非常に多様化してまいりました。そのような中、市議会といたしましては、市民の皆様の御期待に沿えるよう、また、わがまち門真の更なる発展のため、より一層尽力してまいりまいる所存でございますので、本年も変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって実り多き良い年でありませうよう心からお祈りし、年頭の御挨拶といたします。



昭和38年(1963年) 人口6万6582人をもって門真市誕生

門真市章決まる

昭和39年(1964年) 名誉市民第1号に松下電器産業株式会社社長(当時)松下幸之助氏

門真市歌制定

昭和42年(1967年) アイントホーフェン市(オランダ)と姉妹都市提携

昭和43年(1968年) 市立文化会館完成

昭和44年(1969年) 市立体育館完成

昭和46年(1971年) 市庁舎別館完成

京阪電車新門真駅(現門真市駅)完成

昭和47年(1972年) 公共下水道供用開始

昭和48年(1973年) サン・ジョゼ・ドス・カンポス市(ブラジル)と姉妹都市提携

新橋町住宅地区改良事業「門真プラザ」完成

第1回「ふる里門真まつり」開催

市民憲章制定、市の木・花選定

名誉市民に中塚種夫氏

昭和50年(1975年) 京阪本線守口門真市駅間複線高架供用開始

兵庫県村岡町(現・香美町)と姉妹都市提携

国勢調査人口14万3238人となり本市最高を記録

昭和51年(1976年) 京阪本線守口市門真市駅間複々線高架供用開始

昭和52年(1977年) 市立図書館オープン

昭和53年(1978年) 京阪本線門真市駅屋川信号所間複線高架供用開始

昭和54年(1979年) 北島大橋完成

昭和55年(1980年) 京阪本線連続立体交差化事業完成

昭和56年(1981年) ごみの分別収集スタート

門真市村岡自然ふる里村「ロッジかどま」が村岡町にオープン

昭和57年(1982年) 市立テニスコートオープン

昭和58年(1983年) 門真市立東小学校が開校し、市立小学校17校・中学校7校となる

昭和59年(1984年) 古川橋駅前にサン・ジョゼ広場オープン

昭和61年(1986年) 新公民館(楠風)開館

ごみの分別収集を市内全域で実施

住民登録システム・オンライン稼働

昭和62年(1987年) 市立幼稚園8園を4園に統合し、2年保育開始

昭和63年(1988年) 青少年活動センター開館

公民館二島分館開館

歴史資料館開館



(昭和44年5月撮影)市立体育館が完成です。市立体育館は平成22年の6月に、惜しまれながら閉館しました。



(昭和45年4月撮影)砂子水路の桜です。この年に開催された大阪万博開催の記念として植樹されました。



(昭和43年10月撮影)現在の門真消防署前の交差点です。写真の京阪電車が高架になるのは昭和53年、この10年後です。



(昭和48年10月撮影)市制10周年記念式典が開催され、この式典で、市民憲章、市の木・花が制定されました。



(昭和48年10月撮影)現在の門真市駅前で開催された第1回ふる里門真まつりの様子。左後ろに見えるのは完成したばかりの新橋町の門真プラザです。

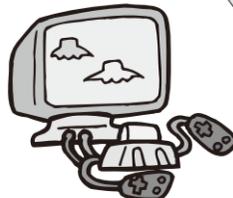


(昭和60年10月撮影)住民票のコンピュータ一化へ向けて作業をする職員の様子。これまで住民票は手書きの台帳で管理されていました。

### 昭和45年 大阪万博

### 昭和48年 第1次オイルショック

### 昭和59年 新1万円札(肖像: 福沢諭吉)発行



門真市が誕生してからの50年間で、市が保管する写真で振り返ります。1月号に引き続き、2月号は「平成編」を紹介します。

平成に入り、門真市は成熟期を迎えます。大阪モノレール門真市駅・地下鉄鶴見緑地線門真南駅のオープン、その後の第二京阪道路の開通により、府内各地へのアクセスが容易になりました。

また市内では、なみはやドームやルミエールホールなど、市民の皆さんの文化・スポーツ活動の拠点となる施設が建設され、現在の「門真市」の姿へと近づいていきます。

# 写真で振り返る 門真市の50年 平成編



(平成4年4月撮影) 弁天池公園がオープンしました。歴史的に由緒ある弁天池を中心に、3.5ヘクタールの自然とふれあえる公園が完成しました。



(平成4年11月撮影) 建設中のルミエールホール。蓮の花をモチーフに設計され、平成5年5月にオープンしました。

平成元(1989)年 老人福祉センター開館  
本市で初めて縄文土器が西三荘で出土  
薫蓋樟が「大阪みどりの百選」にトップで選ばれる

平成4(1992)年 弁天池公園全面オープン  
平成5(1993)年 市民文化会館「ルミエールホール」開館

平成6(1994)年 南部市民センターオープン  
平成7(1995)年 市立運動広場オープン

平成9(1997)年 新京阪門真市駅オープン  
大阪モノレール開業  
地下鉄門真南駅オープン  
「なみはや国体」開催

## 平成2年 大阪花博



(平成6年11月撮影) なみはやドーム屋根のジャッキアップ工事の様子です。平成9年に行われた「なみはや国体」の夏季大会メイン会場となりました。



(平成6年8月撮影) 大阪モノレール建設工事の様子。大阪モノレールは平成9年8月に開業しました。

## 平成7年 阪神・淡路大震災



(平成7年1月撮影) 平成7年1月18日、阪神・淡路大震災被災地へ、市から救援物資を送りました。1月17日に発生した大震災では、市内でも負傷者や家屋の損壊などの被害が出ました。



(平成12年10月撮影) 岡本依子さん(三ツ島・写真右)がシドニーオリンピックのテコンドー競技で銅メダルを獲得しました。

平成10(1998)年 市民交流会館「中塚荘」開館  
青少年運動広場、市立テニスコートオープン

平成11(1999)年 門真・守口・四条畷市で介護保険を共同処理する「くすのき広域連合」設立

平成12(2000)年 介護保険制度スタート  
保健福祉センターオープン  
市ホームページ開設

平成13(2001)年 高齢者ふれあいセンターオープン

平成14(2002)年 リサイクルプラザ(エコ・パーク)オープン  
FMハナコで市の行政情報を放送開始  
住民基本台帳ネットワークシステムスタート

平成15(2003)年 第1回守口市・門真市合併協議会  
地域高齢者交流サロンオープン

かどまファミリー・サポート・センター発足

平成16(2004)年 守口市と合併することの是非を問う住民投票。門真市では投票率が50%を満たさず、不成立。守口市では反対が圧倒的多数となり、合併を断念

平成17(2005)年 南・水島小学校が統合し、砂子小学校開校

平成18(2006)年 市税がコンビニエンスストアで納付可能に

平成19(2007)年 門真市民プラザオープン

平成20(2008)年 市民公益活動支援センターオープン

平成21(2009)年 4つの市立保育所を民営化

平成22(2010)年 第二京阪道路開通  
市民判定員による事業仕分けを初めて実施  
地域通貨「蓮」発行

平成23(2011)年 同報系防災行政無線の運用開始  
コミュニティバスの運行開始

平成24(2012)年 門真はすはな中学校、門真みらい小学校開校

門真市イメージキャラクター「ガラスケ」決定

中小企業サポートセンターオープン  
地域伝統文化まつり開催

## 平成23年 東日本大震災



(平成16年9月撮影) 門真市と守口市の合併に関する住民説明会が市内各地で行われました。平成の大合併の波に乗った形でしたが、住民投票で門真市の投票率が過半数に満たさず、不成立となりました。



(平成23年3月撮影) 東日本大震災の被災地へ、応援給水のため水道局員を派遣しました。3月11日に東日本を襲った未曾有の大震災に対し、現在も募金活動などが継続されています。



(平成21年9月撮影) 第二京阪道路門真JCTの工事風景です。第二京阪道路は平成22年3月に開通し、市内から京都方面へ車でのアクセスがより快適になりました。

## 50年にちなんだ、人・物・思い出を探しています

今年8月、市は市制50周年を迎えます。それに伴い、「50年」にちなんだ、人・物・思い出などを募集します。

門真に住んで50年、結婚して50年、など身の回りの「50年」を紹介してください。いただいた情報をもとに、広報かどまに記事を掲載する予定です。

応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号と「50年」の内容を記入して、郵送またはFAX・メール

※採用の場合のみ、こちらから連絡

応募・問合せ先 〒571-8585

門真市役所秘書広報課

☎06(6902)5605

FAX06(6905)4365

✉koho@city.kadoma.osaka.jp